

新潟歯学会報告

令和2年度 新潟歯学会第2回例会報告

令和2年度新潟歯学会集会幹事
摂食嚥下リハビリテーション学分野
辻村 恭憲

令和2年度新潟歯学会第2回例会が11月7日(土)に開催されました。前回と同様、新型コロナウイルス感染症対策として、会場は新潟医療人育成センター、会場参加者を演者(共同演者を含める)と評議員に限定させていただきました。今回から演者の演台には、アクリル製の透明パーティションが常設されており、新潟医療人育成センターでも新たな対策が講じられていると感じました。集会係としては、受付にアルコール消毒液を準備し、演者毎にマイクとPCのアルコール清拭を行うなどの対策を実施しました。

前回は参加者(会場およびZoom)を演者と評議員に限定しましたが、今回は事前申請を条件として、希望される会員の方にはZoom参加していただくことができました。学会当日は、学外1名を含む77名(Zoom参加9名)の会員にご参加い

ただき、一般口演17題の発表が行われました。大学院生の先生方を中心に日頃の研究成果が報告され、発表後には活発な質疑応答が行われました。座長をお引き受けいただいた先生方、演者および参加された会員の皆様ありがとうございました。

令和3年度新潟歯学会総会は、4月17日(土)に新潟医療人育成センターで開催予定です。現時点では歯学部施設使用の目処が立っていないため、今年度と同じく別会場で開催せざるを得ない状況です。新型コロナウイルス感染症が早く収束して、会員の皆様に歯学部講堂へお集まりいただき、通常通りに開催できることを願っています。新潟歯学会に関する詳しい情報は新潟歯学会ホームページをご覧ください(<http://www.dent.niigata-u.ac.jp/nds/index-j.html>)。



会場風景1



会場風景2



発表の様子